

# イチ押し<sup>TM</sup>の大学はここだ！



4年間ないし6年間を過ごす大学を選ぶのですから、偏差値だけに捉われず、多角的な視点から自分に合う大学を探したいものです。迷った場合には、大学選びのエキスパートの意見が参考になります。このコーナーでは、進学校の進路指導教諭イチ推しの大学を、項目ごとに紹介していきます。

大学通信 情報調査・編集部課長 平純平

表1 面倒見が良い大学



ranking	name	place	point
4	国際教養大 <sup>Ⓒ</sup>	秋田	160
5	福岡工業大	福岡	96
6	明治大	東京	89
7	東京理科大	東京	84
8	九州工業大 <sup>Ⓒ</sup>	福岡	78
9	産業能率大	東京	63
10	東京大 <sup>Ⓒ</sup>	東京	62
	昭和女子大	東京	62
12	高知工科大 <sup>Ⓒ</sup>	高知	61
	立命館大	京都	61

ranking	name	place	point
14	千葉工業大	千葉	59
15	大阪工業大	大阪	44
16	広島大 <sup>Ⓒ</sup>	広島	42
17	上智大	東京	36
18	大阪大 <sup>Ⓒ</sup>	大阪	34
	名古屋商科大	愛知	34
20	筑波大 <sup>Ⓒ</sup>	茨城	33
	九州産業大	福岡	33

無印:私立大学 ●:国立大学 Ⓒ:公立大学

毎年大学通信は、進学校の進路指導教諭を対象に、大学の評価や、翌春の入試の傾向に関するアンケートを行っています。2025年度は約3000校に送付し、751校から回答がありました。

**面倒見が良い大学の1位は21年連続**

それでは早速、進路指導教諭お勧めの大学ランキングを見ていきましょう。ランキングは項目ごとに進路指導教諭お勧めの大学を5校連記で記入してもらい、最初に回答された大学を5ポイント、次の大学を4ポイント…として集計したものです。

「教育付加価値日本」を目標に掲げ、学生の成長を第一に考えた取り組みを実施しています。数理科目に不安のある学生のための数理工教育研究センターや、企画部企画広報室長の下津竜之さんは、こう言います。

平日午後10時まで開館しているライブラリーセンターなど、学生の学びをサポートする充実した環境を用意しています」

2位は東北大で、進路指導教諭からは「教員と学生の距離が近い」(福島・私立校)、「学生の研究の支援体制やゼミの拡充に力を入れている」(神奈川・私立校)などの評価がされています。

3位の武蔵大には、「ゼミの充実(伝統)(東京・公立校)など、少人数制のゼミナールの充実についての評価が数多く寄せられました。

このランキングの特徴は、1位の金沢工業大をはじめ、5位の福岡工業大、7位の東京理科大、8位の九州工業大など、工科系大学が多数上位にきていることです。工科系大学は研究や実習を通して教職員と学生の距離が近いことに加え、優良企業への就職実績も高いことから面倒見の良い大学と実感しやすいのではないのでしょうか。

表3 教育力が高い大学

1	東京大 <sup>Ⓒ</sup>	東京	798
2	東北大 <sup>Ⓒ</sup>	宮城	758
3	京都大 <sup>Ⓒ</sup>	京都	489
4	大阪大 <sup>Ⓒ</sup>	大阪	171
5	国際教養大 <sup>Ⓒ</sup>	秋田	154
6	東京理科大	東京	137
7	九州大 <sup>Ⓒ</sup>	福岡	126
8	筑波大 <sup>Ⓒ</sup>	茨城	121
9	東京科学大 <sup>Ⓒ</sup>	東京	111
10	北海道大 <sup>Ⓒ</sup>	北海道	94
11	広島大 <sup>Ⓒ</sup>	広島	75
12	名古屋大 <sup>Ⓒ</sup>	愛知	73
13	九州工業大 <sup>Ⓒ</sup>	福岡	67
14	早稲田大	東京	60
15	国際基督教大	東京	57
16	慶應義塾大	東京	53
17	同志社大	京都	37
	立命館アジア太平洋大	大分	37
19	武蔵大	東京	36
20	一橋大 <sup>Ⓒ</sup>	東京	34
	金沢工業大	石川	34

無印:私立大学 ●:国立大学 Ⓒ:公立大学

表2 就職に力を入れている大学

ranking	name	point
1	明治大	277
2	早稲田大	115
3	金沢工業大	76
4	慶應義塾大	61
5	東京理科大	54

ranking	name	point
1	金沢工業大	75
2	明治大	31
3	福井大 <sup>Ⓒ</sup>	30
4	日本大	15
	早稲田大	15

ranking	name	point
1	大阪工業大	67
2	金沢工業大	53
3	近畿大	49
4	立命館大	45
5	関西学院大	38

ranking	name	point
1	明治大	32
2	金沢工業大	29
3	九州工業大 <sup>Ⓒ</sup>	27
4	広島工業大	20
5	松山大	18

ranking	name	point
1	九州工業大 <sup>Ⓒ</sup>	114
2	福岡工業大	99
3	近畿大	25
4	金沢工業大	23
5	九州産業大	20

ranking	name	point
1	明治大	54
2	金沢工業大	46
3	山形大 <sup>Ⓒ</sup>	35
4	弘前大 <sup>Ⓒ</sup>	32
5	北海道武蔵女子大	23

九州・沖縄

北海道・東北

北陸・東海

近畿

中国・四国

関東・甲信越

表9 入学後、生徒の満足度が高い大学

1	東京大	東京	505
2	東北大	宮城	354
3	京大	京都	302
4	早稲田大	東京	235
5	明治大	東京	150
6	北海道大	北海道	137
7	慶應義塾大	東京	130
8	九州大	福岡	98
9	大阪大	大阪	97
10	筑波大	茨城	77
11	東京科学大	東京	51
12	青山学院大	東京	50
13	同志社大	京都	49
14	広島大	広島	42
	国際基督教大	東京	42
16	上智大	東京	41
17	名古屋大	愛知	40
18	九州工業大	福岡	39
19	金沢工業大	石川	37
20	神戸大	兵庫	35

表8 入学後、生徒を伸ばしてくれる大学

1	東北大	宮城	509
2	東京大	東京	281
3	金沢工業大	石川	244
4	東京理科大	東京	229
5	京大	京都	164
6	国際教養大	秋田	146
7	筑波大	茨城	83
8	九州大	福岡	80
9	東京科学大	東京	74
10	北海道大	北海道	72
	大阪大	大阪	72
12	武蔵大	東京	63
13	九州工業大	福岡	50
14	大阪工業大	大阪	47
15	明治大	東京	46
16	立命館アジア太平洋大	大分	44
17	広島大	広島	42
18	国際基督教大	東京	38
19	千葉工業大	千葉	37
	芝浦工業大	東京	37

表7 小規模だが評価できる大学

1	国際教養大	秋田	522
2	武蔵大	東京	242
3	国際基督教大	東京	208
4	会津大	福島	161
5	金沢工業大	石川	156
6	都留文科大	山梨	148
7	一橋大	東京	139
8	立命館アジア太平洋大	大分	85
9	公立ほこだて未来大	北海道	80
10	産業能率大	東京	78
11	九州工業大	福岡	66
12	三条市立大	新潟	63
13	津田塾大	東京	57
14	高知工科大	高知	53
15	小樽商科大	北海道	42
	成城大	東京	42
17	上智大	東京	36
18	室蘭工業大	北海道	32
19	電気通信大	東京	29
20	富山県立大	富山	28

表6 改革力が高い大学

1	東北大	宮城	674
2	東京科学大	東京	310
3	近畿大	大阪	304
4	早稲田大	東京	301
5	東京大	東京	276
6	東洋大	東京	192
7	立命館大	京都	141
8	京大	京都	104
9	筑波大	茨城	100
10	明治大	東京	77
11	千葉工業大	千葉	71
12	九州大	福岡	57
13	大阪大	大阪	53
14	広島大	広島	51
15	東京理科大	東京	47
16	金沢大	石川	45
17	佐賀大	佐賀	41
18	昭和女子大	東京	35
19	青山学院大	東京	34
20	千葉大	千葉	31

表5 研究力が高い大学

1	東京大	東京	1,182
2	京大	京都	970
3	東北大	宮城	954
4	東京科学大	東京	313
5	大阪大	大阪	226
6	九州大	福岡	146
7	筑波大	茨城	140
8	名古屋大	愛知	127
9	北海道大	北海道	105
10	東京理科大	東京	70
11	広島大	広島	56
12	早稲田大	東京	48
13	近畿大	大阪	45
14	九州工業大	福岡	38
15	千葉工業大	千葉	28
16	慶應義塾大	東京	27
17	熊本大	熊本	22
	芝浦工業大	東京	22
	東京農業大	東京	22
	同志社大	京都	22

表4 グローバル教育に力を入れている大学

1	国際教養大	秋田	921
2	国際基督教大	東京	438
3	立命館アジア太平洋大	大分	394
4	上智大	東京	369
5	東京外国語大	東京	214
6	早稲田大	東京	192
7	東京大	東京	182
8	東北大	宮城	171
9	立教大	東京	88
10	神田外語大	千葉	80
11	関西外国語大	大阪	78
12	同志社大	京都	76
13	関西学院大	兵庫	75
14	立命館大	京都	60
15	京大	京都	59
16	千葉大	千葉	51
17	九州大	福岡	44
18	名古屋外国語大	愛知	43
19	名古屋商科大	愛知	42
20	小樽商科大	北海道	38

無印:私立大学 ●:国立大学 ⊗:公立大学

この先、東京科学大の名前がポイント差が縮まっていくのかも

「小規模大学であることを活か

研究力の高い2大学の統合で誕生した東京科学大

表5は「研究力が高い大学」で

国際教養大で、以下、国際基督教大、立命館アジア太平洋大、上智大、東京外国語大の順です。

表6は「改革力が高い大学」で

3位は早稲田大です。「各種支援と学生のニーズが合致しており、満足度が高い」(東京・私立校)、「OBOGのつながりの強さ」(神奈川・私立校)などの評価が寄せられました。

表3は「教育力が高い大学」で、トップは東大です。「周囲からの刺激による自己研鑽の意識や『普通』の水準が高くなるという点」(東京・私立校)など、集まってくる学生の質の高さに触れた回答が見られました。

2位は金沢工業大で、「企業のインターンシップが多い」(東京・私立校)などの評価です。前出の立命館さんは、こう話します。「就職先は全国に広がっており、Uターン就職のサポートにも力を入れています。26年度から導入する総合選抜(Uターン型)で入学した学生には、奨学金を給付した上で、出身地域の企業でのインターンシップなどを用意する予定です」

また、アンケートに回答した高校の所在地から地域別に集計したランキングも合わせて掲載しています。それぞれの上位を見ると全国編のランキングと顔ぶれが異なっており、各地域に根差した大学が上位に来る傾向があります。そんな中、金沢工業大は唯一、全ての地域で5位以内に入りました。

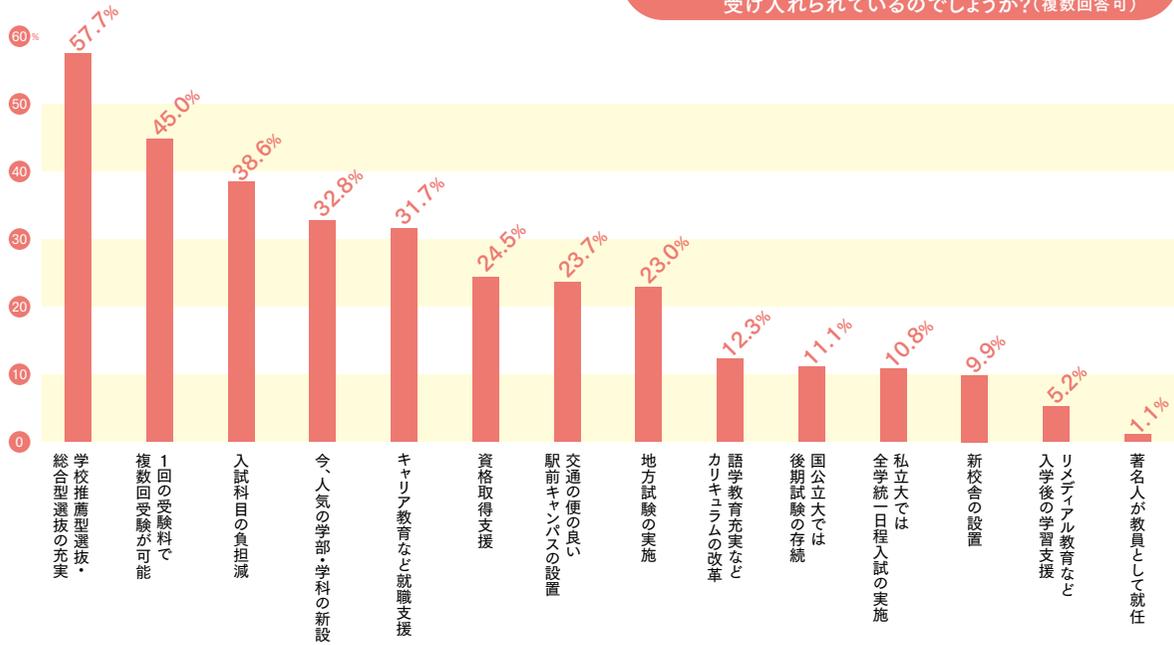
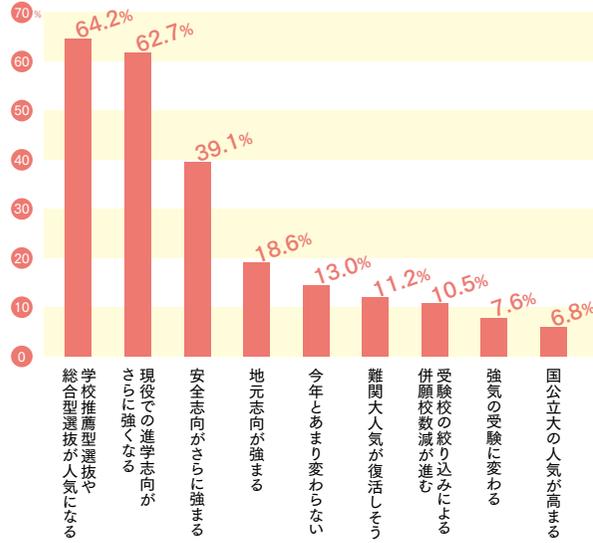
とのつながりが強く、その分実社会とのつながりが深い」(千葉・公立校)など、さまざまな角度からの評価が届いています。

大学通信の集計によると、25年卒の女子大の平均実就職率は92・2%で全体を2・7ポイント上回っていました。女子大はもっと評価されても良いのではないのでしょうか。

また、アンケートに回答した高校の所在地から地域別に集計したランキングも合わせて掲載しています。それぞれの上位を見ると全国編のランキングと顔ぶれが異なっており、各地域に根差した大学が上位に来る傾向があります。そんな中、金沢工業大は唯一、全ての地域で5位以内に入りました。

「現役志向」「安全志向」「地元志向」が強まっています。2026年の大学選びは、どうなるとお考えでしょうか？(複数回答可)

グラフ2



教大、9位に立命館アジア太平洋大と、比較的小規模ながらグローバル教育の評価が高い大学が入ります。コロナ禍が一定の収束を迎え、留学などの国際交流がしやすくなったことで生徒に勧めやすくなったことが関係しているのかもしれない。

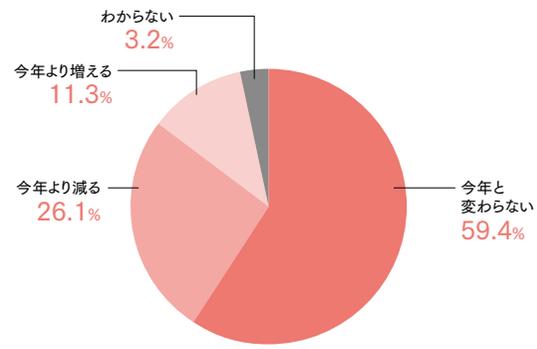
**共通テストの出願手続きの電子化に注意**

次に、受験生の入試に関する意識についての調査結果をみていきましょう。グラフ1は、「共通テストの志願状況」についての調査結果をまとめたものです。26年度(26年4月入学)の共通テストの志願者数が「今年(25年度)より減る」とする意見は26・1%、「今年より増える」の11・3%より倍以上多くありました。26年度からは、共通テストの出願手続きが電子化しています。学校を通さず、受験生自身が手続きを行う必要があるため、出願忘れなどには注意が必要です。

グラフ2は、「大学選びの傾向」です。最も多かったのは「学校推薦型選抜や総合型選抜が人気になる」で64・2%でした。次いで「現役での進学志向がさらに強

現行課程2年目の共通テストについて、2026年の志願者はどうなると思いますか？

グラフ1



大学は改革を実施し、受験生に魅力をアピールしようとしています。こういった改革が受験生に受け入れられているのでしょうか？(複数回答可)

グラフ3

表11-2 親の学力などの制約がない場合、生徒に勧めたい私立大学

1	早稲田大	東京	1,146
2	慶應義塾大	東京	888
3	東京理科大	東京	336
4	明治大	東京	308
5	上智大	東京	264
6	同志社大	京都	263
7	国際基督教大	東京	206
8	立命館大	京都	123
9	立命館アジア太平洋大	大分	108
10	青山学院大	東京	94
11	立教大	東京	87
12	関西学院大	兵庫	74
13	中央大	東京	63
14	関西大	大阪	49
15	金沢工業大	石川	45
16	西南学院大	福岡	43
17	法政大	東京	39
18	芝浦工業大	東京	36
19	近畿大	大阪	36
20	福岡大	福岡	28

表11-1 親の学力などの制約がない場合、生徒に勧めたい国公立大学

1	東京大	東京	1,112
2	京都市大	京都	899
3	東北大	宮城	798
4	北海道大	北海道	303
5	東京科学大	東京	270
6	大阪大	大阪	255
7	国際教養大	秋田	161
8	九州大	福岡	152
9	筑波大	茨城	136
10	一橋大	東京	128
11	名古屋大	愛知	118
12	広島大	広島	72
13	九州工業大	福岡	66
14	千葉大	千葉	44
15	神戸大	兵庫	43
16	信州大	長野	41
17	金沢大	石川	38
18	山形大	山形	37
19	横浜国立大	神奈川	31
20	都留文科大	山梨	29

表10 生徒に人気がある大学

1	早稲田大	東京	464
2	明治大	東京	387
3	東北大	宮城	202
4	東京大	東京	186
5	立教大	東京	184
6	青山学院大	東京	183
7	慶應義塾大	東京	176
8	近畿大	大阪	155
9	京都大	京都	146
10	東洋大	東京	145
11	関西大	大阪	137
12	福岡大	福岡	116
13	九州大	福岡	110
14	同志社大	京都	107
15	筑波大	茨城	103
16	立命館大	京都	101
17	北海道大	北海道	99
18	神戸大	兵庫	92
19	大阪公立大	大阪	91
20	大阪大	大阪	89

無印:私立大学 印:国立大学 印:公立大学

し、1年次の必修科目である初年次ゼミから、正解のない問いに挑む課題解決型の授業を積極的に取り入れています。チームで取り組むこの授業を経験し、高校時代と異なる姿に成長していることから、このような評価につながったのではないのでしょうか。

表8は「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学」で、トップは東京大です。以下、東大、金沢工業大、東京理科大と続きます。東北大は「改革力」、東大は「教育力」と「研究力」、金沢工業大は「面倒見の良さ」でそれぞれトップとなっています。各々の大学が独自の強みや特徴を持っていますから、その中で自分を伸ばしてくれそうな大学を見極めることが大切です。

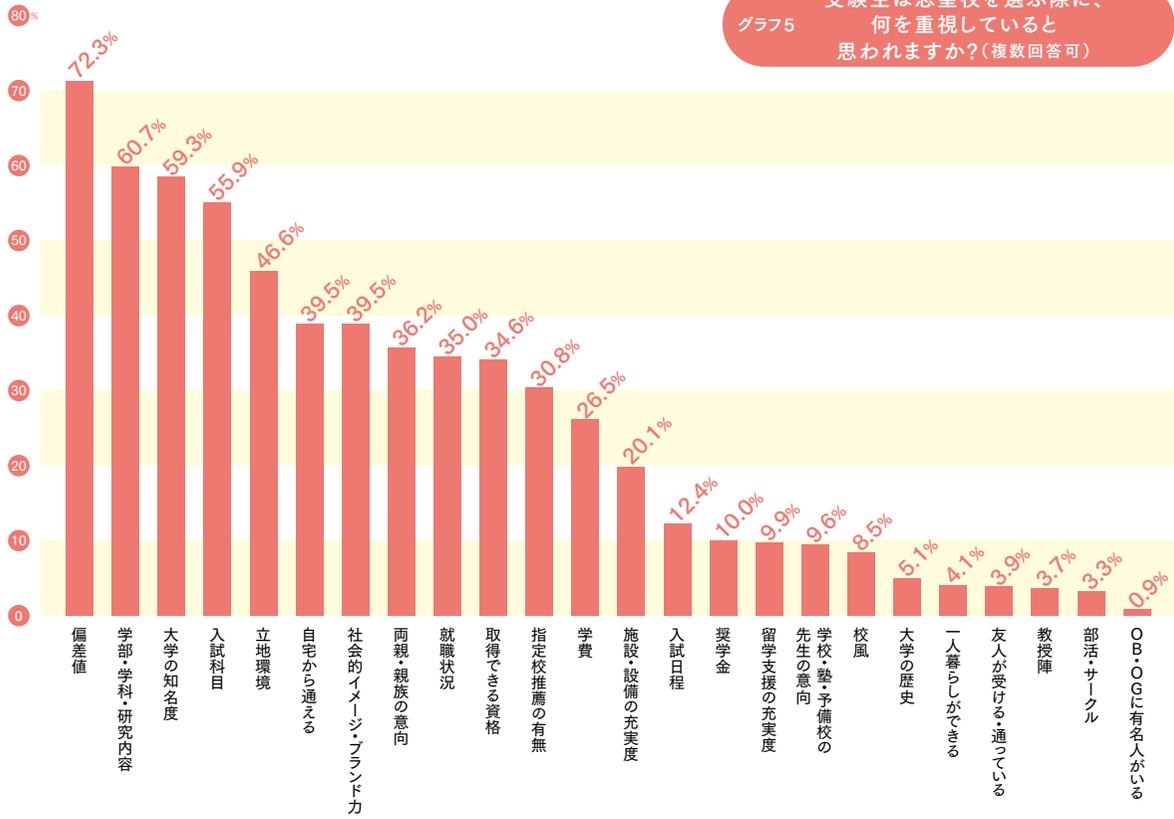
表9は「入学後、生徒の満足度が高い大学」です。東大、東北大、京大と上位を難関国立大が占めます。厳しい入試を突破して第一志望に入学できたことに対し、満足度が高いということを示しているのではないのでしょうか。私立大では、4位に早稲田大、5位に明治大が入っています。

表10は「生徒に人気がある大

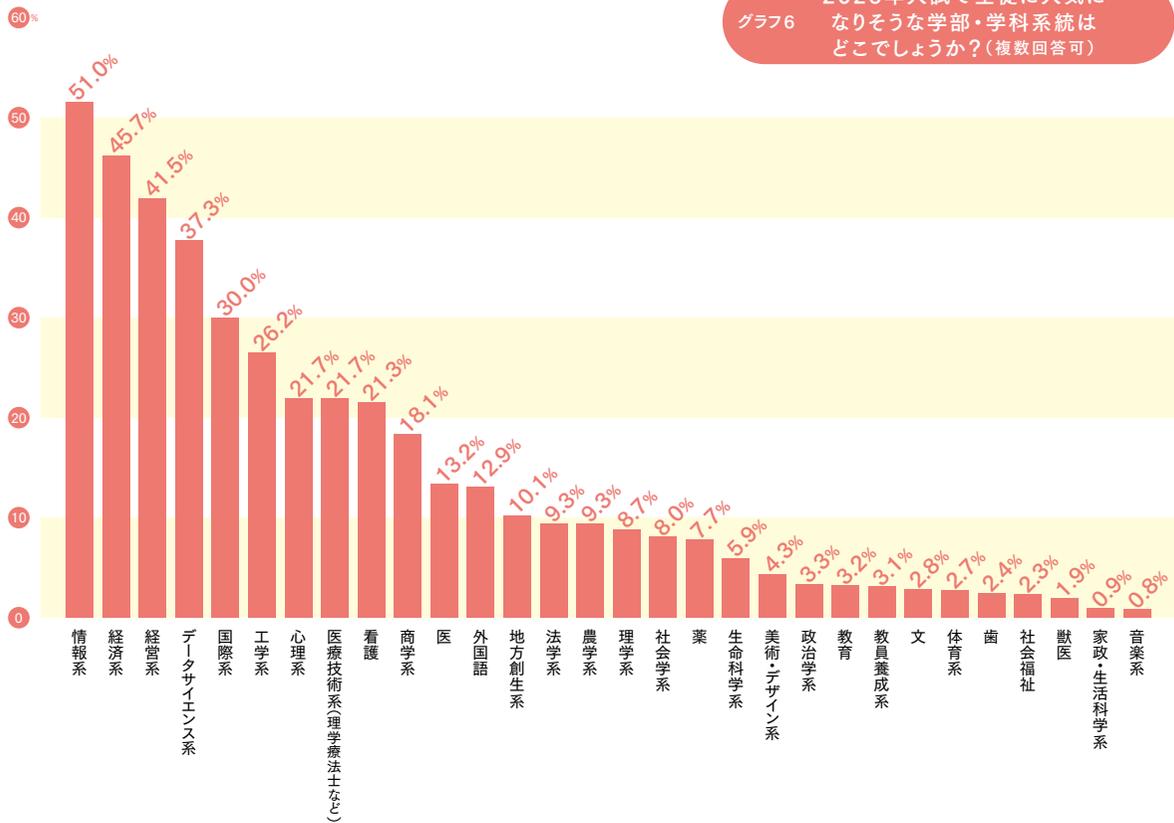
学」で、トップは早稲田大です。以下、明治大、東北大、東大、立教大の順。前出の小林さんはこう話します。

「早稲田大は政治経済学部をはじめ、いくつかの学部の一般選抜で共通テストを必須とする入試改革を行いました。結果として志願者数は減りましたが、受験生の質は上がったそうです。憧れの大学としての地位を再び固めつつあることが、ランキングに反映されているのではないのでしょうか。」

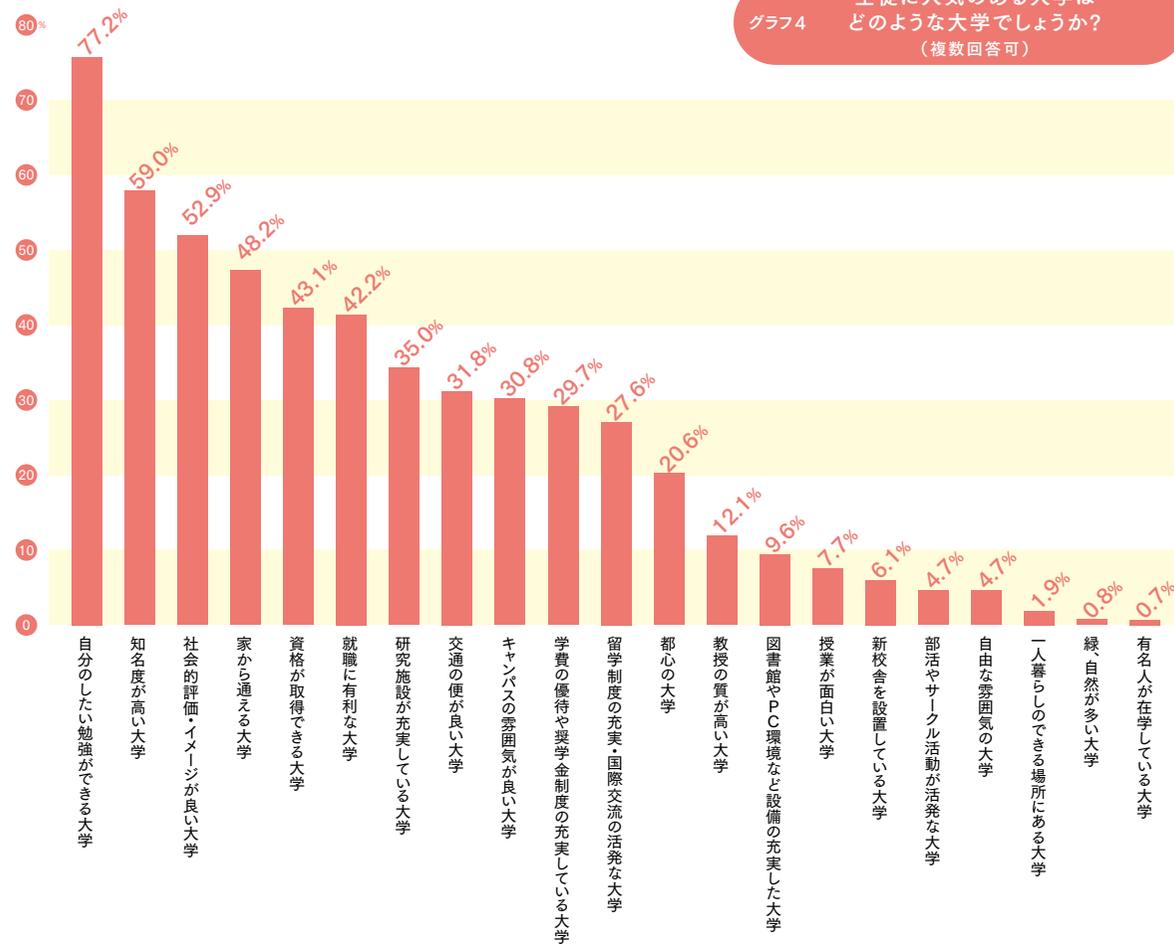
表11は「偏差値や地理的条件、親の学力などの制約がない場合、生徒に勧めたい大学」で、国公立大と私立大に分けて集計しました。国公立大のトップは東大で、以下、京大、東北大、北海道大、東京科学大の順です。生徒たちには志高く難関にチャレンジしてほしいという進路指導教諭の思いを反映するかのよう、難易度の高い大学が上位を占めました。私立大のトップは早稲田大で、以下、慶應義塾大、東京理科大、明治大、上智大、同志社大の順です。多様な学びができる総合大学が上位に並び、7位に国際基督



受験生は志望校を選ぶ際に、何を重視していると思われるか？(複数回答可)



2026年入試で生徒に人気になりそうな学部・学科系統はどこでしょうか？(複数回答可)



生徒に人気のある大学はどのような大学でしょうか？(複数回答可)

くなる」で62・7%、「安全志向がさらに強まる」が39・1%の順でした。

グラフ3の「受験生に受け入れられる改革」では、「学校推薦型選抜・総合型選抜の充実」が57・7%で、4年連続のトップでした。次いで「1回の受験料で複数回受験が可能」の45・0%、「入試科目の負担減」の38・6%の順です。

グラフ4の「生徒に人気のある大学」では、「自分のできる勉強ができる大学」が77・2%で最多でした。次いで59・0%の「知名度が高い大学」、52・9%の「社会的評価・イメージが良い大学」の順です。社会的評価や知名度が高く、様々な分野を学ぶことができる難関大が人気になる理由が伺えます。

グラフ5は「志望校選びで重視すること」を聞いたものです。多くの回答は「偏差値」の72・3%、次いで「学部・学科・研究内容」の60・7%、「大学の知名度」で59・3%の順でした。

グラフ6の「来年入試で人気になりそうな学部・学科系統」では、情報系が51・0%で最多となり

ました。データサイエンス系も37・3%で4番目に高くなっています。成長が期待されるデジタル分野を学びたいと考える受験生が増えていることを示しており、心強く感じます。ほか、文系で人気が高いのは経済系(45・7%)、経営系(41・5%)などです。理系では工学系(26・2%)の人气が高く、ここ数年上位にきている医療技術系(21・7%)や看護(21・3%)を上回りました。大学生の就職状況が好調なことを背景に、資格職よりも大手民間企業などへの就職につながりやすい系統が人気になっているのかもしれない。

少子化が進む一方で大学の数が増え、全大学の定員数合計が大学進学希望者数を上回る「大学全入時代」が到来しました。「入れる大学」が増えた時代だからこそ、「入りたい大学」を意識して探すことが重要です。ここに掲載した受験のエキスパートである進路指導教諭の意見が、後悔のない大学選びの参考となれば幸いです。

\*実就職率(%)は就職者数÷卒業生(修了者)数×100で算出